

モニタリングチェックシート（令和2年度）

<評価>

施設名	石神井公園ふるさと文化館
指定管理者名	公益財団法人 練馬区文化振興協会
評価者	文化・生涯学習課長

優:特筆すべき実績・成果が認められるもの
 良:管理運営が良好と認められるもの
 要改善:一部において改善を要する点が見受けられるもの

評価項目および評価の視点	評価	評価理由・改善すべき点等
1 組織体制 <ul style="list-style-type: none"> 練馬区情報セキュリティポリシー、個人情報保護条例および情報公開条例に準拠した規程を設け、必要な措置を講じているか 労働基準法、労働安全衛生法、育児・介護休業法等、労働環境に関する法令等を遵守しているか 練馬区環境マネジメントシステムの趣旨を踏まえた業務を行っているか 管理業務費の経理、収納した利用料金の取扱い、実費負担金等について、適正な処理および管理を行っているか 	良	<ul style="list-style-type: none"> 個人情報保護に関する規程等、区の条例に準拠した規程を設け、必要な措置を講じている。 労働環境に関する法令を遵守している。 練馬区環境マネジメントシステムの趣旨を踏まえ、物品調達やごみ分別など環境に配慮した施設管理を行っている。 経理等は、規程に基づき適切な処理および管理を行っている。
2 施設運営体制 <ul style="list-style-type: none"> 現在のサービス水準を維持し、向上に向けた取組を進めているか 計画的に職員研修を行うなど、職員の育成に努めているか 利用者等への公平公正な対応・人権の配慮がなされているか 苦情処理の規程と体制を整備し、苦情があった際に適切かつ迅速に対応しているか 施設の利用状況は良好か 利用者アンケート等の評価は良好か 石神井公園ふるさと文化館運営懇談会の評価は良好か 新型コロナウイルス感染症の感染拡大による区からの指示等について、適切に対応したか 	優	<ul style="list-style-type: none"> ユニバーサル対応のため、チラシ等に視覚障害者の音声読み上げ機能のユニボイスなどを施した。 利用者アンケートの満足度は93.0%と高く、良好である。 運営懇談会からは、中学校へのネット会議の協力などについて良好な評価を得ている。 新型コロナウイルス感染症（以下「コロナ」という。）の影響による4～5月の緊急事態宣言による業務停止時には、休館・再開に際しての利用者への対応、職員の雇用や賃金収入の維持等適切に対応した。再開後は、業界ガイドラインに基づき、マスク着用・手指消毒、混雑時の入場制限、SNSによる混雑状況発信等の感染防止に取り組んだ。また、自宅で楽しめるコンテンツをホームページやSNSで発信するなど、サービス向上の取組を行った。
3 施設の維持管理・安全性への配慮 <ul style="list-style-type: none"> 設備の保守点検、備品の管理は適切に行われているか 緊急時のマニュアルを区と協議して整備し、緊急時には適切な措置を講じているか 管理上の不具合や問題の区への報告が適切に行われているか 損害保険等の加入状況は適切か 	良	<ul style="list-style-type: none"> 計画的に保守点検を行い、備品も台帳により適切に管理している。 施設に不都合が生じた際には区に報告の上、適切に対応している。 施設賠償保険に加入し、不測の事態に対応している。
4 効率的な管理運営 <ul style="list-style-type: none"> 効率的・効果的な人員配置がされているか 業務の再委託における範囲は適切か 事業計画書で提案されたとおり事業が実施されているか 収支計画が提案どおり達成されたか その他効率的・効果的な施設運営に係る取組が行われているか 	良	<ul style="list-style-type: none"> 学芸員、教育・サポーター連携員など事業を執行するために適切な人員配置がなされている。 コロナによる業務停止等により、事業計画・収支計画に変更が生じたが、区の指示に基づいて適切に対応した。観覧料等収入は、特別展の観覧者増加により、前年度(2,010千円)を上回る2,670千円であった。 高齢者施設と連携する事業を行うため、文化庁の補助金(1,295千円)を活用した。
5 施設特性に応じた管理運営 <ul style="list-style-type: none"> 展覧会等の工夫により、集客に努めているか 事業者の提案に基づく取組が効果的に行われているか 美術館、練馬文化センター、大泉学園ホールとの施設間連携による魅力向上の取組を進めているか 	優	<ul style="list-style-type: none"> 2回の特別展は、魅力的な内容の企画を行い、コロナの感染拡大している時期であったが、目標(10,890人)を超える観覧者(15,297人)を得た。 コロナの感染防止に配慮しながら、教育普及事業を行っている。講座は参加人数を制限する一方、講座を録画しホームページやSNSに公開することで、より多くの人が享受できるよう工夫している。 美術館との相互割引を実施し、施設間連携による魅力向上に努めている。
6 地域への貢献 <ul style="list-style-type: none"> 区内雇用の雇用促進を図っているか 再委託する際に、区内事業者の活用に努めているか 物品を調達する際に、区内業者からの調達に努めているか 地域、関係機関、ボランティア等との協働または連携した取組が行われているか 	良	<ul style="list-style-type: none"> 区内雇用率は31.3%である。清掃業務を区内業者に再委託するなど区内業者の活用に努めている。消耗品については、積極的に区内業者から購入している。 地域団体、小中学校の依頼に応じて講師を派遣、コロナに対応したネット会議に協力するなど、地域との連携を深めている。
総合評価 (講評)	良	<ul style="list-style-type: none"> 項目全般について区が求める基準を満たしている。コロナの感染防止に配慮しながら、事業を進め、特別展では目標を超える観覧者を得た。利用者アンケートの満足度は93%であり、良好な実績、成果が認められる。外郭団体として区の方針を理解し、公益財団法人として公益性・柔軟性を発揮しながら、文化芸術の一体的管理運営を適切に行っている。